

# ナッジを用いた行動促進 ～基本から実践まで～

ナッジは「頭では健康の大切さをわかっているのに、なかなか行動できない人」を自発的に動かす手法として、注目が集まっています。

昨年度は、ポピュレーションアプローチ手法のひとつとして、健診・検診チラシの作成について勉強しましたが、住民がこれなら受けてみようと思えるようなチラシ作成のコツが満載でした。今回もナッジの手法を駆使した新しい気づきや発見が待っています。

【開催日時】令和7年11月16日(日)13:30～16:00

参加費  
無料

【開催方法】オンライン開催 (Zoom開催) 【定員】100名

【対象】すべての看護職

【講師】竹林 正樹 氏  
青森大学客員教授



## 講師プロフィール

青森県出身 立教大学経済学部, 米国University of Phoenix大学大学院,  
青森県立保健大学大学院修了  
Master of Business Administration, 博士(健康科学)

行動経済学を用いて「頭ではわかっているけど、健康行動できない人を動かすには？」をテーマにした研究を行っている。

ナッジで受診促進を紹介したTED(テッド)トークはYouTubeで80万回以上再生。代表作は「心のゾウを動かす方法」(扶桑社)、「介護のことになると親子はなぜすれ違うのか」(GAKKEN)。

参加申し込みはQRコードから

締め切り 令和7年11月7日(金)まで

